

## 地域課題の解決につながる町会ファームと消雪活動

### 台誠会（菊川地区）

#### 目 的

当町会では、近年町会員の高齢化、既存居住者と新規居住者の交流、空き家・空き地の増加及び遠方所有者とのコミュニケーション、及び大雪時の細街路の除雪・排雪場の確保が課題となっている。さらに、コロナ禍により、これまで実施してきた町会員の交流イベント（BBQ 大会、小旅行等）も中止を余儀なくされ、町会員同士が交流する場が少なくなっていることも課題である。

#### 概 要

1. 町会の菜園「台誠会ファーム」による町会員の交流
2. 排雪場マップの整備に伴う遠方町会員との連携や高齢者の見守り

#### 実施スケジュール

時 期	内 容	場 所	備 考
6月	夏野菜の収穫 高齢単身世帯への配布	台誠会ファーム	
7月	夏野菜の収穫 子ども達の収穫体験	台誠会ファーム	ラジオ体操時に合わせて実施
8月	夏野菜の収穫・撤収 高齢単身世帯への配布 冬野菜の土づくり	台誠会ファーム	
9月	冬野菜の植付け	台誠会ファーム	
10月	干し柿づくり	町内の空き家	
11月	冬野菜の収穫	台誠会ファーム	
12月	排雪場マップづくり・配布 消雪装置の設置・稼働	— 町会全域	
1月	消雪装置の稼働	町会全域	
2月	消雪装置の稼働	町会全域	
3月	消雪装置の稼働・撤去	町会全域	

## 事業の運営体制

役 割	人 数	備 考
台誠会ファーム部運営	13人	作業は約10回実施
子ども達の収穫体験	15人	
排雪場マップ作製	3人	
備品保管場所の検討	3人	
消雪装置の設置・撤去	延べ70人	設置・稼働・撤去合わせて (稼働のみで21人)

## 事業実施にあたり工夫した点など

昨年度まで、主に一部の町会役員等で畑の管理をしていたが、今年度からは町内会の部活動的な位置づけとし、主に子育て世帯を中心に畑の運営に携わる家族を募った。

作業にあたっては、当番制などにはせず、都度グループLINEを活用して作業日や作業報告を実施。誰でも、自分の都合に合わせて気軽に参加できる運営を行った。

排雪場マップの整備及び農機具等の備品保管場所の選定にあたり、所有者等と丁寧な調整を行うことを意識した。

また、消雪装置の設置にあたり、30～70代の幅広い年代に声かけを行い、町会員の多世代交流の機会をつくることを意識した。

## 事業の成果

台誠会ファームの運営にあたっては、子育て世帯が参画し、作業に子どもが参加することで、親同士の交流を図ることができた。また、活動状況が町内会に周知されるにつれて「自分も畑をやっていたので関わりたい」という方が現れ、自然と多世代交流の場となっている。

排雪場マップの整備や消雪装置の設置・稼働・撤去作業に30～70代の幅広い年代の活動協力が得られ、町会員の多世代交流の効果があつた。

## 課題や今後の展望など

子育て世帯は、仕事や子どもの行事等が多いこともあり、夏場の畑の管理が疎かになっていた点が問題となっている。リタイア世代から、「自分も関わりたい」という声も多いため、次年度以降は子育て世帯、リタイア世代それぞれの強みを活かした運営を行っていききたい。

